

第4回 水緑花くるめ推進協議会

日時：令和7年3月25日(火) 15:00～17:00

場所：久留米市役所 3階 303会議室

委員出席者：8名

【会長】九州大学 名誉教授 包清 博之

久留米工業大学 建築・設備工学科 教授 博士 大森 洋子

医療法人 楠病院 常務理事 吉永 美佐子

九州農園 栗木 トシ子

お母さん業界新聞 福岡支局長 池田 彩

国土交通省 九州地方整備局 建政部公園調整官 江口 慎治

福岡県 建築都市部 公園街路課長 橋本 晃

久留米市 都市建設部 次長 代理 中島 誉志郎

議題 久留米市緑の基本計画2018について

- 1 緑化重点事業の現状
- 2 新たな取組み状況
- 3 今後の取組み

主な意見

<p>議題1 緑化重点事業の現状</p> <p>緑の基本計画の成果指標をもとに緑化重点事業の現状について報告</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・緑のまちづくりに携わりたい市民や学生はもっといるはずなので、学校等にも情報提供することで事業が活性化するのではないか。 ・公園の管理運営等に関わる市民が減っていることについては、人口の減少や高齢化の影響も推測される。次回の見直しでは、目標の再検討が必要ではないか。 ・雨庭の取組みをもっと情報発信し、民地にも拡大を図ってほしい。
<p>議題2 新たな取組み状況</p> <p>第3回協議会以降に実施した事業について説明</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園は、KURUMERU ができたことで、平常時から賑わいが増えた。今後、植物や緑に関するイベントも周辺施設と一緒に開催してほしい。 ・百年公園は、イベント参加者や散歩をしている人で賑わっている。より良くするためにトイレ等の環境整備が必要だと思う。
<p>議題3 今後の取組み</p> <p>現状の課題を踏まえた今後の取組みについて説明</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・公園によって禁止事項があるが、逆にどこの公園なら何ができるか示すべき。 ・今後の緑のまちづくりには、民間との連携が重要だと思う。福岡市などの事例を参考に久留米市でも連携を進めてほしい。